

この法案は団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、医療・介護への分な医療を受けることが困難な状況が放棄されています。

国責務を放棄

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。



愛知県医労連
書記長 西尾美沙子さん

国民のいのちを切り捨てる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

この法案は、いま参議院にかかる「医療・介護総合法案」が、いま参議院にかかる問題点について、医労連の西尾美沙子書記長に聞きました。

誰でも平等にかかる社会保障制度が必要

「医療・介護総合法案」は廃案に

愛知県医労連
書記長 西尾美沙子さん

減するのが狙いです。国民の医療・社会保障は「国」の責務です。法案は、医療・介護・保育・年金・生保にわたる19本もの法律の改定を含んでおり、一気に押し通す乱暴なものです。

医療制度の改悪は、看護師の配置が厚い「7対1」看護基準の病床を減らすことなどが狙われており、36万床から18万床に半減させるとします。平均在院日数短縮の圧力が病院にかかり、医療必要度の高い患者さんたちが介護施設や在宅に押しやられていくことになります。しかも、この4月の診療報酬改定により、施設への往診料が大きく減点されていますので、施設で充分な医療を受けることが困

難となり、施設から更に在宅へ押しやつしていく流れもつくられています。住み慣れた家で老後を過ごすと言えれば聞こえはいいですが、それは支える在宅医療も介護も、体制が整っているとは言いがたい状況です。

日本は国際的にも少ない看護体制であり、7対1看護体制の病床を大幅に削減されれば人員体制の厳しさにも拍車がかかり、看護師の離職はますます加速する恐れもあります。その上、看護師の離職はますます加速度的に拡大されるることは、医師・看護師確保の抜本対策にならないばかりか、安

らられています。「医療・介護・総合法案」の廃案と十分な審議を求める世論を広げ、国会議員への要請Fax行動へのとりくみが重要です。

OPINION オピニオン

73年秋のオイルショックに端を発した「狂乱物価」のなか、「日本労働組合総評議会（総評）」は賃上げと生活防衛を掲げる「国民春闘闘」を呼びかけ

なか、「日本労働組合総評議会（総評）」は賃上げと生活防衛を掲げる「国民春闘闘」を呼びかけ

を誕生させました。この動きに対し、政府と財界は計画的な攻撃を始めました。70年代当時すでに労使協調路線を進めていた大企業労組を中心

められました。その後の労働組合（労働者階級）と国民が団結する国民春闘路線を継承する労働組合のセンターとして全労連、そして愛

線II「連合」結成に対し、すべての労働者（労働者階級）と国民が団結する国民春闘路線を継承する労働組合のセンターとして全労連、そして愛

はおろか世界からも注目を集めているJAL（日本航空）の解雇事件に対する東京高裁の判決が出されました。3日の乗客ロット裁判の判決も、東京地裁の判断をそのまま踏襲し、「再生計画ありき、よつて解雇有効」との論理によって解雇を認めています。

東京高裁での公判中、あまりにもひどかつた東京地裁の判断を受け、全国の弁護士に弁護団への協力を要請し、800人を超える弁護団が作られました。また、高裁に対する要請署名は25万筆に達し、5万通の証人採用

の事実が証明されました。(1) 整理解雇を行なう時点で人員削減目標は超過達成されていたこと、(2) 解雇に至る会社の信義

JAL愛知の会 事務局 谷藤賢治（建交労）

たたかう仲間たち NO.100

またもヒドイ判決、司法の常識が疑われるJAL争議 最高裁へのたたかいで引き続きのご支援を

ハガキが取り組まれました。その結果、客乗裁判・パイロット裁判とも訴訟が実現し、解雇の違法性を裏付ける次に根づいています。

愛労連は今年11月で成から25年を迎えます。当時結成に関わった役員の大半が退職時期を迎えて、なぜ愛労連をつくったのか、どういう労働組合をつくろうとしたのか二回にわけて振り返ってみたいと思います。

73年秋のオイルショックに端を発した「狂乱物価」のなか、「日本労働組合総評議会（総評）」は賃上げと生活防衛を掲げる「国民春闘闘」を呼びかけ

を誕生させました。この動きに対し、政府と財界は計画的な攻撃を始めました。70年代当時すでに労使協調路線を進めていた大企業労組を中心

められました。その後の労働組合（労働者階級）と国民が団結する国民春闘路線を継承する労働組合のセンターとして全労連、そして愛

はおろか世界からも注目を集めているJAL（日本航空）の解雇事件に対する東京高裁の判決が出されました。3日の乗客ロット裁判の判決も、東京地裁の判断をそのまま踏襲し、「再生計画ありき、よつて解雇有効」との論理によって解雇を認めています。

東京高裁での公判中、あまりにもひどかつた東京地裁の判断を受け、全国の弁護士に弁護団への協力を要請し、800人を超える弁護団が作られました。また、高裁に対する要請署名は25万筆に達し、5万通の証人採用

はおろか世界からも注目を集めているJAL（日本航空）の解雇事件に対する東京高裁の判決が出されました。3日の乗客ロット裁判の判決も、東京地裁の判断をそのまま踏襲し、「再生計画ありき、よつて解雇有効」との論理によって解雇を認めています。

東京高裁での公判中、あまりにもひどかつた東京地裁の判断を受け、全国の弁護士に弁護団への協力を要請し、800人を超える弁護団が作られました。また、高裁に対する要請署名は25万筆に達し、5万通の証人採用

はおろか世界からも注目を集めているJAL（日本航空）の解雇事件に対する東京高裁の判決が出されました。3日の乗客ロット裁判の判決も、東京地裁の判断をそのまま踏襲し、「再生計画ありき、よつて解雇有効」との論理によって解雇を認めています。

市役所の仕事・専門性もアピール わくわくフェスタに3000人

東三河労連



豊橋市職労の給食試食コーナー

日本は国際的にも少ない看護師の離職をさらに加速させる

日本は国際的にも少ない看護師の離職をさらに加速させる

日本は国際的にも少ない看護師の離職をさらに加速させる

6月28日(土)一部14:00～二部18:30～
6月29日(日)三部14:00～
名古屋芸術創造センター(地下鉄「新栄町」)
チケット 一般2300円 大学生・65歳以上2000円
高校生以下・障がい者1000円
お問い合わせ 名古屋青年合唱団 電話052-361-8645



JAL不当解雇撤回裁判原告団
国民的運動で解雇撤回を
JAL解雇撤回愛知の会

ハガキが取り組まれました。その結果、客乗裁判・パイロット裁判とも訴訟が実現し、解雇の違法性を裏付ける次に根づいています。

この裁判が、世界からも注目を浴びていること

は、ILOが12年6月に

JALと日本政府に対し

勧告出し、13年10月に

勧告の進捗状況の報告を

求める実質上の第2次勧

告が出来ていること

も明らかです。これら

の勧告に対し、日本政府も会社も何らの動きを見

せていません。

JAL愛知の会は、両

裁判の判決を受けて、5

日夕方、金山南口で雨を

ついての抗議宣伝を行な

い、世界の常識にもとづ

いた司法判断を求め、最

高裁でのたたかいに移つ

ていくことを表明し、引

き続きの支援の輪の拡大

を訴えました。今後とも

ご支援・ご協力をお願

いします。

JAL愛知の会は、両

裁判の判決を受けて、5

日夕方、金山南口で雨を

ついての抗議宣伝を行な

い、世界の常識にもとづ

いた司法判断を求め、最

高裁でのたたかいに移つ

ていくことを表明し、引

き続きの支援の輪の拡大

を訴えました。今後とも

ご支援・ご協力をお願

いします。

JAL愛知の会は、両

裁判の判決を受けて、5

日夕方、金山南口で雨を

ついての抗議宣伝を行な

い、世界の常識にもとづ

いた司法判断を求め、最

高裁でのたたかいに移つ

ていくことを表明し、引

き続きの支援の輪の拡大

を訴えました。今後とも

ご支援・ご協力をお願

いします。

JAL愛知の会は、両

裁判の判決を受けて、5

日夕方、金山南口で雨を

ついての抗議宣伝を行な

い、世界の常識にもとづ

いた司法判断を求め、最

高裁でのたたかいに移つ

ていくことを表明し、引

き続きの支援の輪の拡大

を訴えました。今後とも

ご支援・ご協力をお願

いします。

JAL愛知の会は、両

裁判の判決を受けて、5

日夕方、金山南口で雨を

ついての抗議宣伝を行な

い、世界の常識にもとづ

いた司法判断を求め、最

高裁でのたたかいに移つ

ていくことを表明し、引

き続きの支援の輪の拡大

を訴えました。今後とも

ご支援・ご協力をお願

いします。

JAL愛知の会は、両

裁判の判決を受けて、5

日夕方、金山南口で雨を

ついての

